

大和公園 再整備

ワークショップ

第1回



▶ 本日のプログラム

時間	内容
14 : 00～14 : 05 (5分)	あいさつ、はじめに
14 : 05～14 : 15 (10分)	大和公園の改修について
14 : 15～14 : 30 (15分)	オープンハウス等の結果の紹介
14 : 30～15 : 30 (60分)	「公園の将来像」を実現するための具体的な方法の検討（途中で休憩時間を取ります）
15 : 30～15 : 40 (10分)	公園利用のルールについて検討
15 : 40～15 : 55 (15分)	まとめ・発表
15 : 55～16 : 00 (5分)	閉会、次回の予定

▶ 大和公園の改修について

○中野区公園再整備計画（令和4年3月）が策定され、中野区全体の公園の再整備の方針が示されました。

○北部地域の大和公園（核となる中規模公園）が、区内で初めて改修を行う公園に選定されました。

○オープンハウスやワークショップの手法を用い、住民参加による計画づくりを進めます。

○公園の改修工事は、令和6年度を予定しています。

中野区公園再整備計画とは？

（令和4年3月策定）

公園利用者の利用形態やライフスタイル等の社会情勢は常に変化を続けており、合わせて公園に求められる機能・役割を把握し、公園管理に活かす必要があります。今後、時代やニーズの変化に対応し、あらゆる世代の誰もが利用しやすい魅力的な公園環境づくりを推進するため、中野区の地域の特性を踏まえた公園の機能・役割・利活用等についてとりまとめ、中野区公園再整備計画を策定しました。

公園の現状

1 公園面積

大規模公園（5,000㎡以上）13公園
中規模公園（2,000㎡以上～5,000㎡未満）24公園
小規模公園（2,000㎡未満）132公園
※令和3年4月現在

2 施設の老朽化

面積が50㎡以上とされた公園は125公園あります。施設の老朽化により利用者の安全確保が図られていない。また、利用者の安全確保を図るため、公園の老朽化に合わせた適切な維持・管理を行っています。

3 利用ルール

18 公園がすべてにおいて、禁止行為に対する警告が設置されており、時代の変化とともに多様化する利用に、公園の老朽化に合わせた適切な維持・管理を行っています。

ヒアリング調査の結果

●地域の大きな公園への事業費は、立地や地域性等の条件が異なります。また、公園の老朽化は、民間企業としての経営が難しく、加えて事業費削減が必要などの厳しい条件を解消する必要があります。

●子育てに限定された公園ではなく、子育てを通じて地域全体のつながりを醸成する施設が重要です。また、親子連れに配慮した公園の整備が必要となります。

●イベントの実施が公園利用のきっかけになりますが、大規模イベントや長期開催の開催については、公園単独ではなく地域全体で連携できるような取り組みが必要です。

●住民との話し合いによるルール作り、地域を限定した特徴的なルールの適用等の様々な手法があり、柔軟な対応を検討する必要があります。

意識調査の結果

1 公園の満足度

「やや不満」「非常に不満」の合計が約半数を占めました。理由としては公園全体の安全・少なさ等、ルールに関する不満という意見が複数ありました。

2 公園や子育てに必要なもの

公園に必要なものとして、幅広い世代で「緑豊かな公園」「休養できる場所」の意見が多く挙げられました。子育てに必要なものとして、「遊び場の充実」「児童向けの遊具」の意見が多く挙げられました。「自由に遊べる広場」はほとんどの世代においても意見が多く挙げられました。

3 トイレに関する必要な取り組み

「トイレの整備の強化」が多く、「洋式化」や「親子連れに配慮したトイレの整備」など整備の改善を求める声が多く聞かれました。

4 ルールに関する意見

ルールに関しては「厳しすぎる」と「やや厳しい」を合わせた意見が多かった。また、「今のままが良い」という意見が同数ありました。

5 プレーパークについて

約半数が「プレーパークがあればいい」と回答し、今の公園のルールだけでは足りないという声が多く聞かれました。

6 防犯面について

公園の防犯面について「不安がある」という声は約3割ありました。

7 公園の魅力が向上する施設について

フリスビーやボール遊び、スポーツ施設にニーズが高まっています。

意識調査・ヒアリング調査を踏まえた重点課題

- 空間やニーズに応じた安心して利用できる遊具の適切な配置・更新
- トイレの清掃強化のほか、洋式化や親子連れへの配慮等、トイレの利便性の向上
- 自然を身近に感じられるみどりの保全と創出
- 利用ルールに対して、不満と現状維持の意見が同程度あることを踏まえた柔軟な対応
- 利用頻度の高い子育て世代をはじめとする公園利用者が、快適に公園を利用できるような、多世代に応じた環境整備や、地域等と連携した運営
- 維持管理費用の低減や平準化を図るための仕組みづくりの検討
- 公園を安心して利用できるような、防犯対策等の環境づくり



一重点課題を解決するための基本的な考え方

現状の公園に対する意識調査やヒアリング調査の結果より浮かび上がった重点課題を解決するため、5つの「基本的な考え方」を掲げ、快適で魅力ある公園づくりに尽力してまいります。

基本的な考え方

⑤ 安心安全の確保

① 施設の配置改修

② 利用ルールの見直し

快適で魅力ある公園

④ 維持管理コストの削減

③ 公園運営の視点

安心安全

基本的な考え方 公園施設の配置・改修

1. 施設の配置・改修の基本的な考え方

(1) 背景条件と公園の位置

「中野区都市計画マスタープラン」と関係する都市計画区域の位置性を確認した2つの地域区分と示しています。

都市計画区域の2つの地域区分については、「中野区都市計画マスタープラン」や「中野区みどり基本計画」の地域ごとの方針との整合を図りながら、地域区分単位で公園づくりを計画的に進めていきます。

地域区分単位で公園づくりでは、地域の中心となる公園（中核公園）とその周辺公園を一体と見做し、地域区分単位で取り組むことにより、各地域に不足している機能を補完されるだけでなく、利用者へのサービスを体系的に提供することができると考えています。

(2) 施設の種類

〇多世代のニーズを対応するため実施した、公園計画での「最も重要な事項」「併設できる機能」「必要・実用性機能」「自由に選べる公園」など4つの観点（必要・実用性機能と併設できる機能）を軸とした公園の配置を検討するため、中核公園（基本計画に2,000㎡以上～5,000㎡未満）を対象とする。

〇公園、複合施設、コミュニティ広場の主要施設の老朽化が進む公園を対象とする。

〇大規模公園の基本となる考え方、などで機能・施設が設定されている公園については、今後の施設の更新としない。

〇まちづくりなどの外郭施設により機能の補完のため、特別に整備が必要な公園がある公園を対象とする。



2. 施設の配置・改修の取り組み方針

(1) 子育てニーズに対応した公園や、空間に合った遊具の配置などを進めるとともに、ユニバーサルデザインに配慮し、多世代のニーズに対応した機能の配置を検討します。

トモの配置化や利用状況等の状況を踏まえて、洋式トイレやアスリートを含む親子連れに配慮したトイレへの整備を順次進めていきます。

施設の配置・改修の主な取り組み

〇公園区分単位において、利用実態を踏まえて、中核公園と周辺公園に一体的に、施設再配置が必要と判断した場合、必要に応じて機能を併設する公園などへ代替が可能かを検討します。

〇みどりのつながりや緑のつながりなどにより、人々のくつろぎや、地域交流の場として活用される公園を確保します。

〇水遊びができる公園がないため、機能を確保します。

〇ボール遊びができる公園がないため、機能を確保します。

〇複合施設で遊べる公園がないため、機能を確保します。また、大規模公園がないため、整備を検討します。



3. 再整備を契機に想定される4つの機能オプション

わくわく、にぎわい機能

(1) 水遊び施設（ワタビ）

〇水遊び施設は、児童や家族の娯楽の場のみならず、夏場には水遊びの場としても活用しています。今後も、児童や家族の娯楽の場として活用していく予定です。また、水遊び施設の設置は、児童や家族の娯楽の場として活用していく予定です。



(2) 幼児向け施設

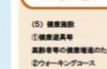
〇子ども広場

〇公園内には、幼児向けの遊具や遊具の設置が求められ、子ども広場の設置が求められます。また、子ども広場の設置は、幼児向けの遊具や遊具の設置が求められます。また、子ども広場の設置は、幼児向けの遊具や遊具の設置が求められます。



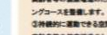
(3) 複合施設

〇大規模公園は、複合施設で遊べる公園がない地域において、児童や家族の娯楽の場として活用しています。今後も、児童や家族の娯楽の場として活用していく予定です。また、大規模公園の設置は、児童や家族の娯楽の場として活用していく予定です。



(4) イベントなどの催し

〇公園内には、イベントなどの催しが行われ、児童や家族の娯楽の場として活用しています。今後も、イベントなどの催しが行われ、児童や家族の娯楽の場として活用していく予定です。



いきいき、すこやか機能

(5) 健康施設

〇健康施設は、健康増進のため、健康増進施設を設置します。また、健康増進施設の設置は、健康増進のため、健康増進施設を設置します。また、健康増進施設の設置は、健康増進のため、健康増進施設を設置します。



(6) スポーツ施設

〇スポーツ施設は、スポーツの場として活用しています。今後も、スポーツ施設の設置は、スポーツの場として活用していく予定です。また、スポーツ施設の設置は、スポーツの場として活用していく予定です。



のんびり、やすらぎ機能

(9) ユニバーサルデザインに対応した施設

〇ユニバーサルデザインに対応した施設は、障害のある人も利用しやすい施設として活用しています。今後も、ユニバーサルデザインに対応した施設の設置は、障害のある人も利用しやすい施設として活用していく予定です。



だれでも、快適便利機能

(8) シェアリングベンチ

〇シェアリングベンチは、ベンチの共有による公園の快適性の向上を図ります。今後も、シェアリングベンチの設置は、ベンチの共有による公園の快適性の向上を図っていく予定です。



(7) 芝生・草地広場（レジャーシート、寝具など）

〇芝生・草地広場は、レジャーシートや寝具の設置が求められます。今後も、芝生・草地広場の設置は、レジャーシートや寝具の設置が求められるよう図っていく予定です。



(10) みどりの保全と創出

〇公園内には、みどりの保全と創出が行われ、公園の快適性の向上を図ります。今後も、みどりの保全と創出が行われ、公園の快適性の向上を図っていく予定です。



大和公園 公園利用のルール

キャッチボールコーナー

- ・ここは、小学生優先です
- ・野球の硬球は使わない
- ・金属バッドは使用禁止
- ・中学生以上はバッド使用禁止
- ・バッドは広場の南から北に向かって振る
- ・打ち上げ花火や、大きな音の出る花火はしない
- ・必ず水を用意する
- ・早朝、夜間の騒音は近隣の方々にご迷惑となります
- ・利用できる時間帯
- ・午前6時から日没まで
- ・フェンスにボールをぶつけないでください

じゃぶじゃぶ池

- ・利用対象：小学校入学前の幼児
- ・開設期間：夏季1ヶ月程度
- ・利用時間：午前10時より正午まで
午後1時より午後4時まで
- ・利用する幼児には大人が付き添うこと
- ・池の中に入る時は、水着を着用すること
- ・池の中に入る前には、シャワーを頭からよく浴び、準備体操をすること
- ・かぜ、トラホーム、その他、伝染病にかかっている人や、下痢等の症状がある人は、入れません
- ・はしりまわったり、わるふざけをしないこと
- ・施設のなかで飲食をしないこと
- ・荷物は自分で管理すること
- ・他の利用者の迷惑となる行為をしないこと
- ・係員の言うことを守ること

公園全般

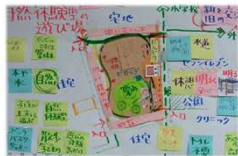
- ・犬を園内に入れないでください
- ・弁当ガラ、家庭ゴミ等の放置、ポイ捨ては条例で禁止されています
- ・責任をもって持ち帰りましょう
- ・隣近所や他の利用者に迷惑となることはやめましょう
- ・特に早朝や夜間は静かにしましょう
- ・広告宣伝、物品販売などの営業行為をしてはいけません
- ・集会、撮影、催物などの公園利用については中野区公園担当に連絡してください
- ・園内は禁煙です



▶ 今年度の取組

現状・課題把握

オープンハウス
今の公園について
現状・課題を把握します



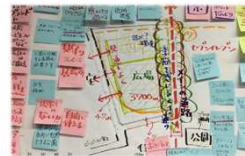
① アイデア 検討

第1回
公園の改修方法について
検討します



② 解決方針の設定

第2回
素案(平面プラン)の
確認及び方向性の確定



③ 対策の検討・立案

第3回
改修案をつくって
完成させます

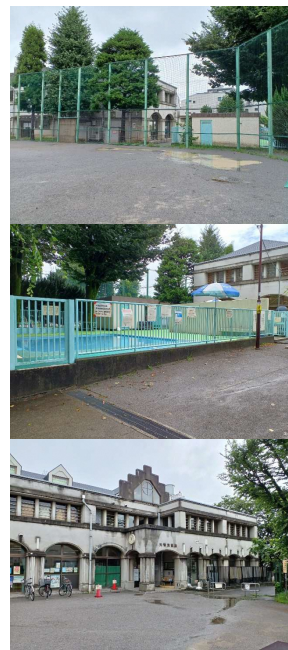


▶ 大和公園及び周辺の公園について



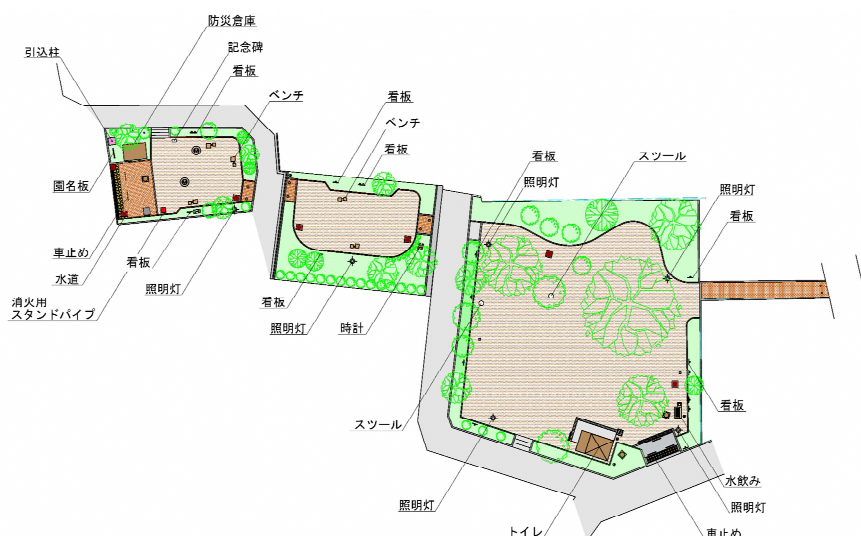
▶ 大和公園 (3,210.14m²)

○じゃぶじゃぶ池、児童館、キャッチボールコーナーがある公園



▶ 大和北公園 (1,294.24m²)

○広場、憩い機能に特化した公園



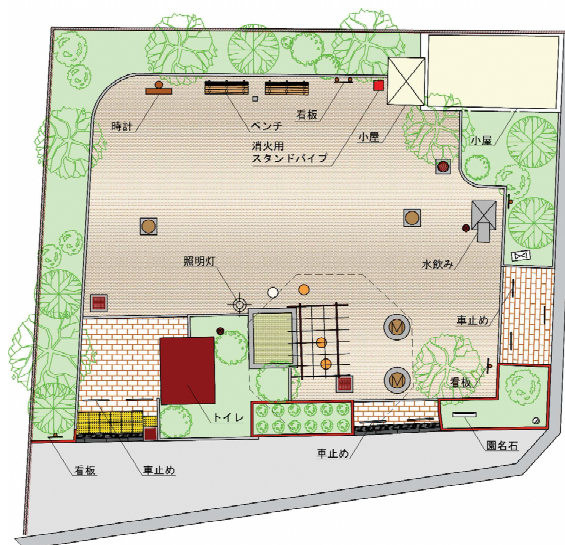
▶ 啓明公園 (1,239.13m²)

○遊具、小広場のある公園



▶ 大和花公園 (402.60m²)

○憩い機能に特化した公園



▶ オープンハウスの結果

○9月30日（金）、
10月1日（土）
の2日間、大和公園にて開催。

○約90名（男性約
4割、女性約6
割）の方々に参加
いただきました。



▶ オープンハウスの結果

○大和公園の良いところ・気になるところ
→63の意見を頂きました

○大和公園を将来どのような公園にしていきたいか
→133のご意見を頂きました

○公園のルールで直したいもの、つくりたいもの、
なくしたいもの
→27のご意見を頂きました

○良いところ

遊具、遊び場が充実した公園
緑が豊かな公園
キャッチボールコーナーがある公園
児童館がある
立地が良い
子ども達の遊場
じゃぶじゃぶ池がある
程良い広さ
施設の充実
イベントの充実
安心感

○気になるところ

じゃぶじゃぶ池の有効活用
遊具の不足
遊具の維持管理・安全衛生対策
公園全体の防犯と安全
キャッチボールコーナーの改善
利用ルール・マナー徹底 早朝・深夜利用 花火
スペースの有効活用
砂埃対策
出入口を分かり易く
もっと日陰（樹木）を
施設の充実
水飲み場の使用方法
自然環境について
蚊対策
トイレについて

○大和公園を将来どのような公園にしていきたいですか？

自然環境が豊かな公園
ニーズに応じた遊具の充実
多世代多様性に配慮した公園
子ども専用の公園
地域の居場所づくり
憩いの機能の充実
防災機能がある公園
安心・安全な公園
児童館・キャッチボールコーナー・プレーパークの常設、連携
キャッチボールコーナーへの対応
じゃぶじゃぶ池を使い易くする
音楽が楽しめる公園 ※
子どもの遊び声を地域で許容する公園 ※
犬への配慮
関連施設の充実
色味のある華やかな公園
何でもできる公園

○公園のルールで直したいもの、つくりたいもの、なくしたいものを教えてください。

じゃぶじゃぶ池のルールの工夫
ボール遊びルール（キャッチボールコーナー以外）
キャッチボールコーナーのルールの緩和
禁止事項の無い自由な公園 ※
自転車置き場
掲示方法

- ・「※」が付いたご意見は、ヒアリング結果に基づく内容となっています。
- ・全てのご意見は、巻末に掲載してあります。

▶ 小学校、幼稚園・保育園アンケート結果概要

○大和公園の近隣の小学校、幼稚園・保育園の生徒、園児を対象に、webを活用したアンケート調査を実施しました。

○お子さんと父母さんと相談して回答していただきました。

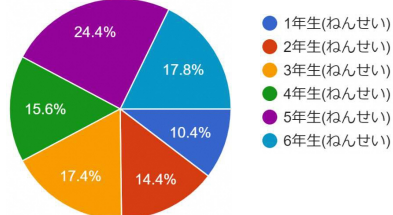
○アンケート調査は、小学校1、幼稚園2、保育園4で実施しました。

○小学校1は270件、幼稚園2・保育園4は39件の回答をいただきました。

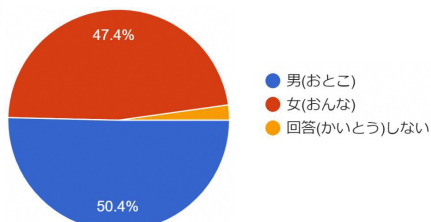
▶ 小学校、幼稚園・保育園アンケート結果概要

小学校

学年(かくねん)
270 件の回答

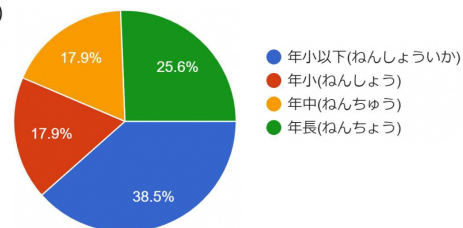


性別(せいべつ)
270 件の回答

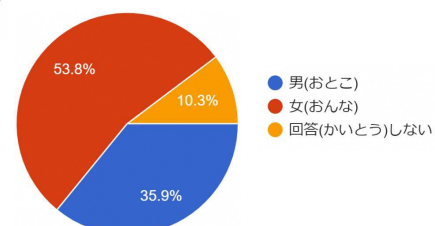


幼稚園・保育園

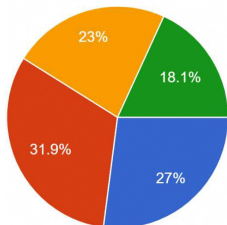
学年(かくねん)
39 件の回答



性別(せいべつ)
39 件の回答



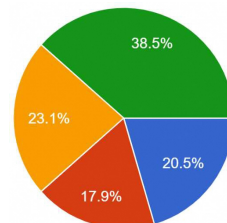
小学校 (270件)



1: みなさんは大和公園でよく遊んでいますか？

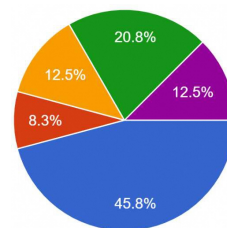
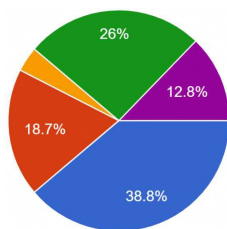
- よく遊(あそ)んでいる (ほぼ毎日(まいにち))
- まあまあ遊(あそ)んでいる (週(しゅう)に2日(にち)くらい)
- ときどき遊(あそ)んでいる (月(つき)に1~2日(にち)くらい)
- ほとんど遊(あそ)んでいない

幼稚園・保育園 (33件)



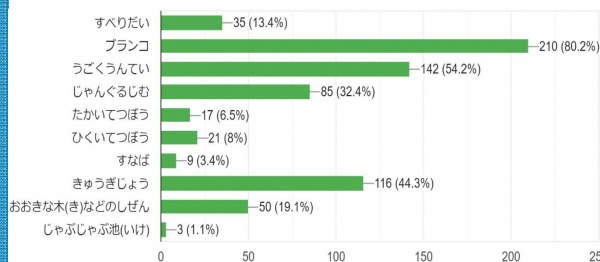
2: 「大和公園で遊んでいる理由はなんですか？」

- 遊具(ゆうぐ)で遊(あそ)ぶのが楽(たの)しいから
- ボールを使(つか)って遊(あそ)べるから
- 大(おお)きな木(き)があつて落(お)ち着(つく)から
- 公園(こうえん)の中(なか)に児童館(じどうかん)があるから安心(あんしん)
- ほかに公園(こうえん)や遊(あそ)ぶ場所(ばしょ)がないから

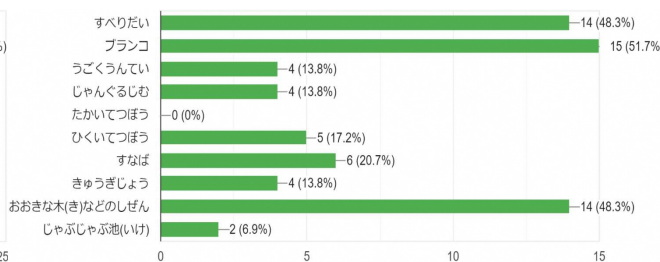


3: 大和公園の中で良くあそぶものはどれですか？いちばん上位のものを3つ選んでください。

小学校 (270件)

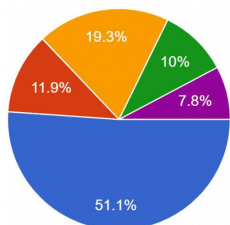


幼稚園・保育園 (33件)



4: どのような公園(こうえん)だとワクワクしますか？

小学校 (270件)



- 【水や地形の変化を取り入れた公園】
 - ・噴水やじゃぶじゃぶ池など、水遊びができる水が特徴の公園
 - ・地面に座ったり、寝転んだりできるしばふや草の広場がある地形が特徴の公園



- 【おもしろい遊具が中心の公園】:遊具がいっぱいある公園



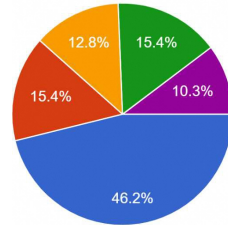
- 【手づくりの公園】
 - ・木のぼりや壁のぼり、橋渡りなど、冒険する遊びができる体を動かす遊具公園
 - ・自分たちでつくった隠れ家や基地がある手づくり公園



- 【昆虫や花に触れることができる公園】
 - ・鳥や昆虫がすめる森や、魚などがいる池のある自然がおいしい公園
 - ・植物を育てることができる花壇や菜園があるみんなで育てる公園



幼稚園・保育園 (33件)

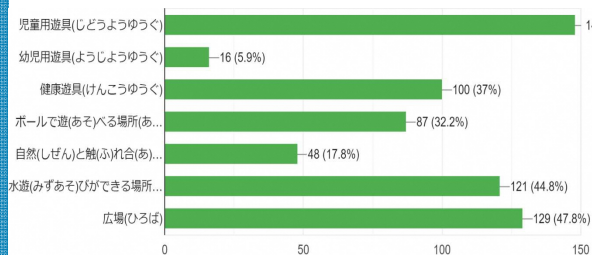


- 【地域の人が集まれる公園】
 - ・小さな子供からお年寄までみんなが楽しく利用できる多世代向け公園
 - ・みんなが集まれる場所がある公園、交流拠点となる公園

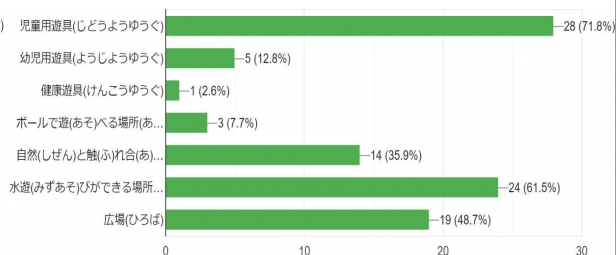


5: 遊び方のなかで、面白そうだと思うものを3つまで選んでください。

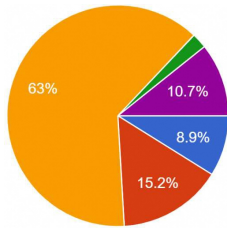
小学校 (270件)



幼稚園・保育園 (33件)



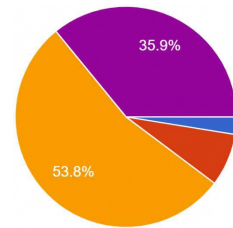
小学校 (270件)



6-①:大和公園全体のルールの厳しさについて 近いものを1つ選んでください

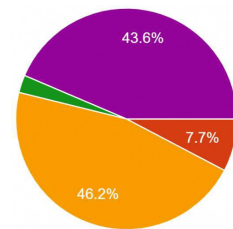
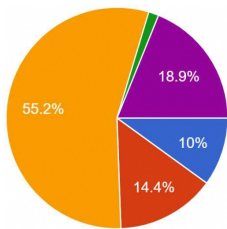
- ルールが厳(きび)しすぎる
- ルールがやや厳(きび)しい
- 今(いま)のルールのみまでよい
- もっとルールを厳(きび)しくするべき
- 利用(りよう)しないのでわからない

幼稚園・保育園 (33件)

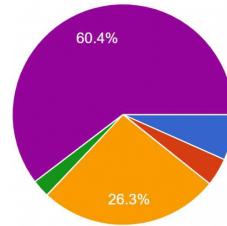


6-②:球戯場のルールの厳しさについて 近いものを1つ選んでください

- ルールが厳(きび)しすぎる
- ルールがやや厳(きび)しい
- 今(いま)のルールのみまでよい
- もっとルールを厳(きび)しくするべき
- 利用(りよう)しないのでわからない



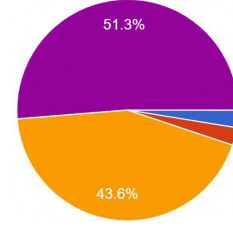
小学校 (270件)



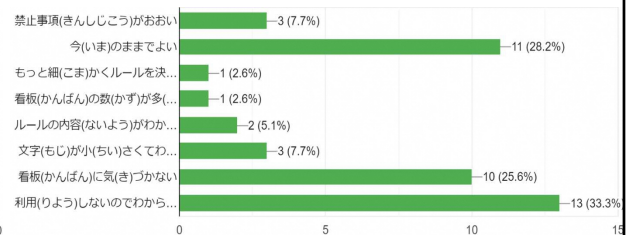
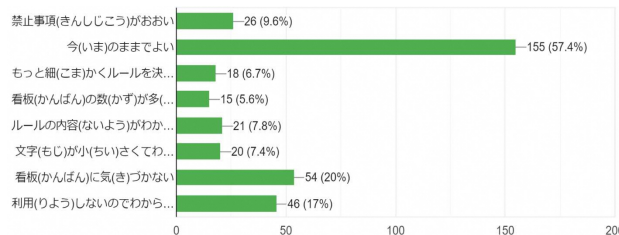
6-③:じゃぶじゃぶ池のルールの厳しさについて 近いものを1つ選んでください

- ルールが厳(きび)しすぎる
- ルールがやや厳(きび)しい
- 今(いま)のルールのみまでよい
- もっとルールを厳(きび)しくするべき
- 利用(りよう)しないのでわからない

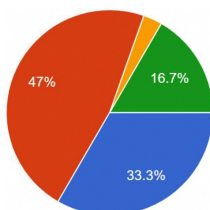
幼稚園・保育園 (33件)



6-④: 公園のルールの禁止看板について 当てはまるものを全て選んでください



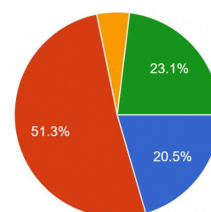
小学校 (270件)



6-⑤: 公園でのボール遊びへの対応について 近いものを1つ選んでください

- 公園(こうえん)の中(なか)ではどこでも遊(あそ)べるようにする
- 球戯場(きゅうぎじょう)で遊(あそ)べるので、今(いま)のままで良(よ)い
- 公園(こうえん)の中(なか)ではボールの使用(しよう)を禁止(きんし)する
- 利用(りよう)しないのでわからない

幼稚園・保育園 (33件)



▶ 関連団体のヒアリング結果概要

○大和公園を占有利用している団体に、団体の活動をする上で公園施設やルールで改善したいことや、その他、公園全体でお気づきの点についてご意見を伺いました。

○お話を伺ったのは、町会、児童館 1、幼稚園 1、保育園 6、プレーパーク 1

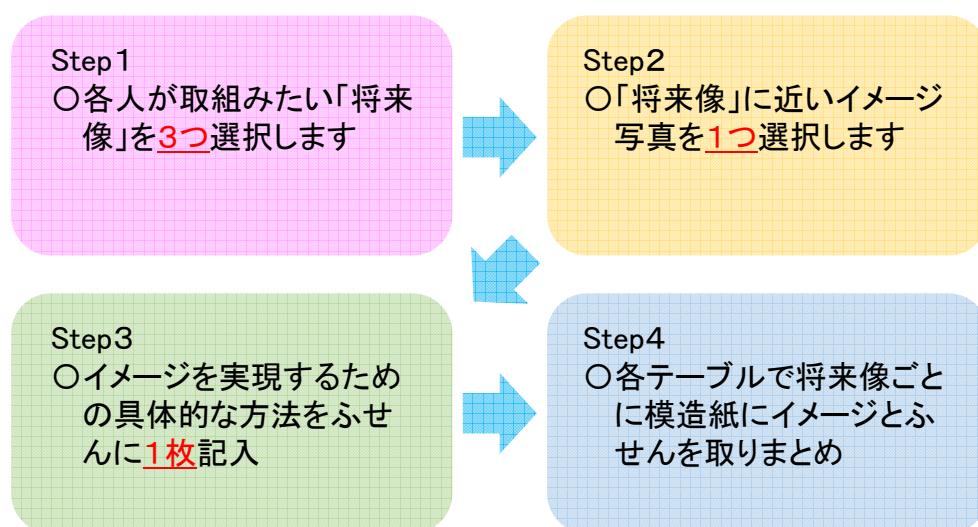
○いただいたご意見は、オープンハウスの結果へ反映しています。

○全てのご意見は、巻末に掲載してあります。

▶ 検討を行う上での前提条件

- 児童館は現状のままです。
- 現在ある遊具は、撤去・移設は行いません。
(緊急点検により、うんてい・ジャングルジムの改修が行われています。)
- 老朽化したトイレは更新します。
- 老朽化したじゃぶじゃぶ池は、ドライ池を想定しています。(中野区公園再整備計画に位置付けています)

▶ 大和公園の将来像を実現するための具体的な方法の検討



▶ ワークショップの4つのルール

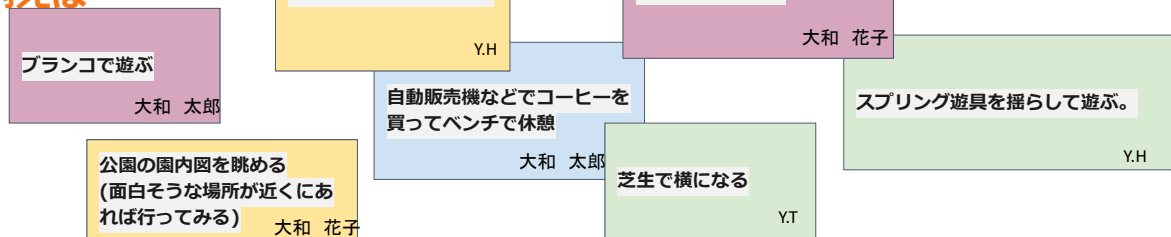


▶ フセンの使い方

◇ アイデアを一言でフセンに書く

- 一つのアイデアに1枚のフセンを使う。
- フセンに右下にお名前かイニシャルを記入。
(内容を確認する場合があります)

例えば・・・



▶ ご意見のまとめ方

◇ コピー用紙(A3)を使い、ご自身のご意見をまとめてください

将来像	→	水辺空間のある公園	遊具が沢山の公園	憩い、くつろげる公園
選んだイメージの番号	→	③	②	①
具体的なアイデアをフセンに記入	→	じゃぶじゃぶ池の所にドライ池をつくる Y.T	色々な遊びができる複合遊具を設置する Y.T	木陰ができるサークルベンチをつくる Y.T
		コピー用紙		

▶ 検討の完成イメージ

将来像	水辺空間のある公園			自然環境が豊かな公園			将来像
	①ピオトープ	②噴水	③ドライ池	①虫取りができる	②泥(土)遊びができる	③木登りができる	
具体的な方法	噴水の水をためる Y.T			土の山の造成 Y.T			具体的な方法
将来像	イヌと遊べる公園			みんなが快適に利用できる公園			将来像
	①リードつなぎ	②ドックラン	③ペット用水飲み	①維持管理がしやすい公園	②大人が利用できる遊具	③健康遊具	
具体的な方法	リードをつけて遊ばせたい Y.T			今ある花をそのまま Y.T			具体的な方法

▶ 将来像とイメージ写真

幼児も遊べる公園



スプリング遊具



幼児用すべり台



固定型幼児用遊具

遊具が沢山の公園



アスレチック遊具



複合遊具



人研すべり台

バリアフリーに 配慮した公園



インクルーシブ遊具(プランコ)



インクルーシブ遊具(砂場)



スロープ

安心・安全な公園



人工芝の舗装



柵で守られた遊び場



やわらかい舗装

球技ができる公園



ボール壁当て



サッカーゴール



バスケットゴール

地域の居場所 となる公園



ステージ



まとまった休憩施設



広場

憩い、くつろげる 公園



ベンチ



あずまや



パーゴラ

防災機能が ある公園



防災テントパーゴラ



かまどベンチ



トイレベンチ

水辺空間のある公園



ビオトープ



噴水



ドライ池

自然環境が豊かな公園



虫取りができる



泥(土)遊びができる

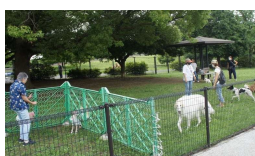


木登りができる

イヌと遊べる公園



リードつなぎ

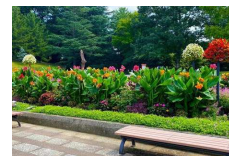


ドックラン



ペット用水飲み

みんなが快適に利用できる公園



維持管理がいきとどいた公園



大人が利用できる遊具



健康遊具

音楽が 楽しめる公園



楽器をならせる

子どもの遊び声を 地域で許容する公園



子どもが声を上げてはしゃげる公園

イベントが充実して いる公園（プレーパークなど）



プレーパーク



子育てイベント



フリーマーケット



キッチンカー



カフェ

▶ 公園利用ルール検討の前提条件 (中野区公園再整備計画からの抜粋)

○段階的・試験的なルールの見直しとは。

- ・キャッチボール（ゴムボールまで）
- ・一人でのリフティング、ドリブル、トスなどの練習



▶ 公園利用ルールの検討

- ご自身が、公園のルールで直したいもの、つくりたいもの、なくしたいものをオープンハウスの結果から3つ選択する
- ふせんに選んだ理由を記入し、前の模造紙に貼り付ける
- オープンハウスの結果に該当する内容が無い場合は、ふせんにご意見を記入し、模造紙に貼り付ける

公園のルールで直したいもの、つくりたいもの、なくしたいものを教えてください。

じゃぶじゃぶ池のルールの変更		
小学生もじゃぶ池使いたい。	7才	女
小学生・幼児で分けて使用できるように。	20代	女
じゃぶじゃぶ池のルールわからない。監視員によって言うことが違う。	20代	女
小学生も使えたり、期間を延ばしたりしたい（じゃぶじゃぶ）。	20代	女
じゃぶ池の期間長く。	30代	男
じゃぶじゃぶ池の期間が短い。	40代	女
水遊び10月上旬までやりたい。	50代	女
水遊び種類型にして欲しい。	50代	女
期間が短い。じゃぶ池。	60才	男
夏以外の時期にじゃぶじゃぶ池の横の中をドッグランとして活用できないか		
ボール遊びルール（球戯場以外）		
ブランコ付近でボール遊びする小学生がいる。2才児の子にボールがぶつけられたのでルール見直し求む。	30代	男
ボールのつく音が響くので、ボール遊び禁止の周知求む。	30代	男
ボール遊びを禁止スペースで遊んでいる低学年の子供がいるのでルールを周知して欲しい。	40代	女
球戯場ルールの緩和		
時間帯によってはバドミントンやボール遊びで緩和することができないか？	40代	女
多目的グラウンド（せせらぎなど）の利用時間を日の長さにより柔軟に変更できるようにして欲しい。	40代	女
小学生限定団体活動。	40才	男
金属バット利用	40才	男
球戯場で、チームで練習出来ないのは知っているが、子供たちのチームは許してほしい。	70代	男
サッカー等ボール遊びがもっとできるいい（野球以外）		
バスケットゴールの復活 ※中野区は少ない。		
自転車置き場		
自転車置き場に屋根が欲しい（雨宿りもできる）。	40代	女
掲示方法		
公園のルールがどこにあるのかわかりにくい。子供でも分かりやすいようにして欲しい。	40代	女
禁止ではなくお願いにして欲しい。	40才	女
ここがどういった目的のエリアなのか明確にする表示を！！	40才	女
説明書きが、英語があった方がよい。	50代	男
禁止事項はなるべく無くす。	60代	
掲示方法の改善で公園の掲示物をQRコード掲載の掲示板にしたい		

▶ 検討の完成イメージ

ボール遊びルール（キャッチボールコーナー以外）	
ボールをつく音が響くので、ボール遊び禁止の周知をする。	ボールをつく音が響くので、ボール遊び禁止の周知をする。
幼児に対し危険なため、ルールの見直しする。	幼児に対し危険なため、ルールの見直しする。
キャッチボールコーナーのルールの緩和	
時間帯を分けてバトミントンやボール遊びができるようにする。	時間帯を分けてバトミントンやボール遊びができるようにする。
小学生限定で団体活動できるようにする。（チーム練習）	小学生限定で団体活動できるようにする。（チーム練習）
金属バットを利用できるようにする。	金属バットを利用できるようにする。
キャッチボール以外のボール遊びができるようにする。 （バスケットゴールの設置、サッカーなど）	キャッチボール以外のボール遊びができるようにする。 （バスケットゴールの設置、サッカーなど）

変更したい理由を記入したふせんで投票

▶ まとめ・発表 ～情報共有～



▶ 閉会

- ・ 12月10日（土） 9：30～11：30
- ・ 大和区民活動センター（洋室2・3号）

～やること～

- 素案（平面プラン）の確認及び
方向性の確定
- 公園利用ルールについて

本日はお疲れ様でした

《町会》

（公園全体で気になる点）

- ・ 児童館にも伝えているが、子どもたちが花木の植栽や維持管理に関心を持ってほしいと思っている。
- ・ 一部の花壇（5箇所あるうちの1箇所）では、子どもたちも苗を植えたりしているような話を聞くが、日頃の水やりであるとか肥料をやるであるとかもっと触れ合いながら関わりをもちたい。
- ・ 大和公園は、児童館があることで子どもが中心の公園であると思うが、高齢者も立ち寄れる公園になれば、なお良い公園になると思う。高齢者が公園にいるところをほとんど見ないため、なぜ、立ち寄らないのか理由は定かではないが、子どもが遊んでいるとなんとか立ち寄りづらい雰囲気ではある気がする。
- ・ ベンチやあづまやなどの休憩スペースや高齢者向けの健康遊具等があれば、高齢者もきっと立ち寄れる公園になるのではないかな。

《児童館》

（公園全体で気になる点）

- ・ 乳幼児の利用が多く道に飛び出す子がいて危険。
- ・ キャッチボールコーナーでピッチングの練習をよくしている人がスコップで穴を掘ってマウンドを作っている。サッカーする子もいてつまずいて危険。
- ・ 木にボールが乗って、長い棒が児童館にないかよく問合せがくる。
- ・ キャッチボールコーナーのフェンスを越えて児童館の屋根にサッカーボールがよく乗る。

《幼稚園》

（活動をする上で改善したいこと）

- ・ グランドを利用しているが、今の広さで満足している。
- ・ 使い辛い等問題点は無い。

《保育園》 (公園全体で気になる点)

- ・ 1～2歳の乳児が遊べるスペースや遊具が欲しい。
- ・ 6歳以下の幼児が遊べる遊具が欲しい。
- ・ 障害児も遊べるインクルーシブ遊具が欲しい。
- ・ 沢山の遊具は必要ない。
- ・ 旧アスレチックコーナーの築山は、子ども達が良く遊んでいるので残して欲しい。
- ・ 旧アスレチックコーナーは、貴重な自然であるため、現状を維持して欲しい。
- ・ 健康遊具を設置した高齢者が利用する公園でなく、子ども達が遊べる公園にして欲しい。
- ・ トイレが綺麗だと使いやすい。
- ・ トイレを綺麗にして欲しい。
- ・ トイレがあると良い。

- ・ 自然に触れられ、山登りなどができると良い。
- ・ 四季を感じる植栽が欲しい（柿、桜、どんぐり、松ぼっくりなど）。
- ・ 蚊が発生しない植物を植えて欲しい。
- ・ 子ども達が休憩する時に、グラウンドの東側の出入口周辺のフェンス部に日影があると良い（南西角には植栽の日陰がある）。
- ・ 出入口が多いと、親が目を離した隙に子どもが道路に出てしまうため、出入口を限定して欲しい。
- ・ 禁止事項の無い、自由な公園が良い。ルールは、使う人が他人に迷惑がかからないように気を付ければ良い。大人のゴルフなどは禁止する。
- ・ 認可保育園で園庭が無い場合は、徒歩5分圏内に代替運動場として公園があることが必須となっているため、工事中が全面で実施されると遊ぶ場所が無くなってしまうと基準を満たせなくなる。

大和公園 占用団体ヒアリングの回答1

【ヒアリング内容】

プレーパークを実施する上で公園施設やルール・使用許可条件で改善したいことはありますか？

その他、公園全体でお気付きの点があれば教えてください

・アスレチック広場で泥遊びができるように専用の「泥場」を設置してください。

泥場には、定期的に泥を補充してください。

(泥遊びは子どもたちに人気です。また、子どもの発達にとって、泥遊びはとても重要な役割を担っています。泥の可塑性が子どもの感性の発達を促すという研究がされています。)

・プレーパークにおいて水遊びはかせません。プレーパークでの水の使用に公式に制限をかけないでください。自主的にコントロールします。

(5月から9月にかけて、水遊びは大人気です。水の使用量は経費の問題だと思しますので、公園課と私たちで使用量と水道料金の数値検証をしながら、自主的にコントロールさせていただければと思います。理想は井戸を掘って、子どもたちの遊びには井戸水を使うことですが、そういう対策の可能性についても教えていただければとおもいます。)

・専用の焚火容器を使用するので、プレーパークでの炭火等の小さな火気使用を認めてください。

(昨年も消防署の許可をいただきました。炭や完全に乾いた枝であれば煙は出ません。子どもたちに火の扱い方を学んでもらうことは防災上も意義あることだと思います。)

大和公園 占用団体ヒアリングの回答2

・音響設備を使用しない音楽遊びを認めてください。子どもたちと楽器づくり遊びをします。

(これは現在やっていません。一度児童館まつりでストロー笛・マラカスづくりをしたところ人気でした。子どもたちは音を出すことも大好きです。アコースティックな楽器であれば騒音にはなりません。子どもたちとアコースティックな楽器づくりや騒音にならない範囲での演奏遊びもしたいです。)

・子どもたちが小屋づくり体験できるように、プレーパークでの小さな小屋の制作を認めてください。

解体・再組立てできるようにして、設置期間も定めて、設置期間終了時には解体・格納します。

(秘密基地づくりは子どもの憧れです。ぜひ実現したいです。大和公園でのプレーパークは第1土曜と第2日曜に開催しています。第1土曜から第2日曜までを設置期間として、この間に作成し、期間終了後に解体・格納するという形でいかがでしょうか？開催日の合間の平日は児童館運営協議会と連携して管理できればと思います。)

・築山があちこち削れていて凸凹です。土を入れて直してください。

・秋には木の枠を設置するなど場所を決めて落ち葉を残しておいてください。落葉プールをつくれます。

(落葉プールも子どもたちに人気です。特に幼児に人気です。必要であれば私たちが木の枠の設置をしますので、ぜひ。期間は11～12月だと思います。)

・アスレチック広場の植え込みに、子どもたちと遊べる植物を植えることができるコーナーをたくさんつくってください。

必要であれば管理母体をつくれます。

(今の子どもたちは、草花遊びをあまり知りません。大事な文化だと思いますので、継承していきたいです。草笛、笹船、草ずもう、花輪づくりなど、やってみると夢中になる子がいると思います。)

大和公園 占用団体ヒアリングの回答3

・アスレチック広場をダスト舗装にせず、土の地面を残してください。

(子どもたちに土の感触を味わってほしいのです。また木のためにも土の地面のほうがやさしく、木が丈夫に育ちます。その結果、木を使った遊びの危険性が減っていくと思います。公園の木の保護のためにも、ダスト舗装ではなく土の地面にしてください。)

・子どもの権利条例に基づき「子どもが遊ぶ声は騒音ではありません」という発信を区が行ってください。

公園にもぜひ立札を立ててください。

その際、子どもの権利条例の「第9条 子どもは、家庭、育ち 学ぶ 施設および 団体の 活動、地域社会等、あらゆる 場面において、特に 次に 定める 権利が 保障されます。…」

(5) 学び、休み、および 遊ぶこと。そのために 必要な 環境が 整ととのえられること。」

(子どもの声がうるさいという苦情が来ると、子どもたちが委縮します。結果、公園で黙ってゲームをしたりするようになってしまいます。子どもの権利条例の観点から、子どもの遊ぶ権利を保障し、子どもが遊ぶ環境を整えていくのは、行政と地域社会の責任だとも思います。)